

いのちの時間を生き抜く希望 — 現在・過去・未来を貫くもの —

2022年度本会では、この「教養講座」において、人生の不条理や無常観の本質を問い直してみました。その困難な問いかけの途上にあって、私たちは人間存在の時間的なありようや、歴史の与える熾烈な影響に思いを致さねばなりませんでした。本年度もウクライナの苦難をはじめ、トルコ・シリアの大地震、世界各地の異常気象や軍事政権の横暴など、世界は大きな試練の下に置かれています。その中にあって、今一度、私たちは「いのちの時間」を丁寧に見つめながら生きてきた人々、生きている人々の姿に学び直し、絶望の中になお希望の光を見出すことができると願っています。

【講座内容】 全6回 (19:00~20:30 1時間講義 30分質疑応答) 各回定員30名

2024年

- 1月15日(月)** 神谷美恵子 — 希望のありかと人生の意味
釘宮明美 氏 (白百合女子大学教授)
- 1月22日(月)** 進行性神経筋疾患の患者の生きる時間に学ぶこと
菊池麻由美 氏 (東邦大学教授)
- 1月29日(月)** CARPE DIEM (今日一日の花を摘め)
— 不確かな未来を生きる難病の息子と紡ぐいのちの時間
森本万記子 氏 (Yoga講師)
- 2月5日(月)** 無神論との対話 — カミュの『ペスト』を読み直す
加藤美紀 氏 (仙台白百合女子大学教授)
- 2月19日(月)** 源氏物語の時間 — 浮舟の絶望と希望をみつめて
倉持長子 氏 (国士舘大学講師)
- 2月26日(月)** 自死再考：なぜ自殺でなく自死なのか？
清水新二 氏 (奈良女子大学名誉教授)

参加料：各回 一般 2,000円 会員・学生 1,500円

6回通し 一般 11,000円 会員・学生 8,000円

お支払方法：クレジットカード決済又は銀行振込

申込方法：右下QRコードを読み取り、申込フォーム入力送信して下さい。

又はホームページよりお申込み下さい。

(ご入金後の返金はできませんので、ご了承ください。)

お問い合わせ

<http://www.seitosi.org/>

Mail: koenkaiseitosi@gmail.com

Tel: 03-5577-3935(火・金午後) Fax: 03-5577-3934

主催：NPO法人・生と死を考える会

